



ブックログスタッフが聞いてきました

魔境の女王陛下

薬師寺涼子の怪奇事件簿

新作発売記念

田中芳樹さん
インタビュー



ファン待望の新作、「薬師寺涼子の怪奇事件簿」が2012年6月に発売されました。
今回は、ブックログスタッフが発売を記念して、発売直前に行われたUSTREAM生中継前に少しお時間をいただき、著者である田中芳樹先生に今回の新作について、そしてブックログユーザーから集まった質問をもって直撃させていただきました。

ぜひ、ご覧下さい。

『魔境の女王陛下 薬師寺涼子の怪奇事件簿』田中芳樹 | 講談社ノベルス
<http://www.bookclub.kodansha.co.jp/kodansha-novels/1206/tanakayoshiki/>

「魔境の女王陛下」発売記念田中芳樹トークライブ
<http://www.ustream.tv/recorded/23096986>

最初は、奥多摩あたりを舞台にする予定だったんですよ

— 『薬師寺涼子の怪奇事件簿』シリーズ新作ということですが、前作から4年半の間がありましたね。

決して、4年半空けようと思って、空けたわけじゃ無いんですけど（笑）

他のお仕事とか、体調とか、色々やっているうちに気がついたら、オリンピックが一回挟まっちゃった、というかんじになってしまいました。

最初の頃は3年に2作ぐらい出ていたはずなんですけどね。。。



最新作「魔境の女王陛下」

今後も、『薬師寺涼子の怪奇事件簿』シリーズで書きたいことはいくらでもありますので、次作はもう少し間隔を狭めて、読者の皆様にも（イラスト担当の）垣野内先生にも見捨てられないように、発表させていただければと思います。

—書き上げられていかがですか？

達成感というか解放感はあります。

書くといつでも苦勞するんですけど、この仕事にはなんとなく麻薬的なところがありまして。書く楽しいものですから、ついつい書かなくてもよい余計なことを書いてしまいますね。余計なものばかりで成り立っている作品ですから、それはそれでいいのではないかもしれないですね。（笑）

—今回の『魔境の女王陛下』は舞台がシベリアですが、シベリアを選んだ理由を教えてください。

何故？という質問が実はいつも困るんですよ。

いつも、いい加減に設定とかやっているものですから（笑）

最初は、奥多摩あたりを舞台にして、横溝正史的な世界を描けたらな、、、と思っていたんです。

でも、書きはじめたら、ちょうどシンクロニティというか、、、奥多摩を舞台にしたミステリーが次々と出てきたんですよ。

それで、こりゃいかんと思ひまして、別の舞台にしようと思ったんですよ。

そしたら、東京の地図を見ていたら東西に長くて、これを何千倍かにしたら、ロシアになるなあと変なことを考えまして、シベリアを舞台にしました。

したがって、必然性とかは無いです（笑）

—最初は奥多摩が舞台の予定だったんですよ。

奥多摩ということで、『ド田舎編』としてやろうとしてたんですよ。

警視庁の管轄ということで、ド田舎だとしたら、奥多摩しかなかったんですよ。

奥多摩町民の皆様、申し訳ございませんでした。。。

—では、田中先生自身として作品の見所を教えてください

見所ですか～。これは読む人によって違いますからね。

こちらでウケを狙ってもウケなくて、何でこんなところがウケたりするの？ってことがたまにあります。

あまり自信をもって言えたりしないんですが、、、

あえていうなら、岸本くんという人気キャラ（笑）がサーベルタイガーにまたがって走るシーンがありますので、そのあたりのバカバカしい場面は期待していただければと思います。



涼子のモデルです、という人が目の前に現れたら、逃げるしかないですね（笑）

ーさて、ここからブックログユーザーから集まった質問をさせていただきます。
涼子と泉田、どちらを書いてるほうがストレスが発散されますか？

どちらにしても、ストレスはたまりますよ（笑）
それぞれ違う種類ですが。

特に女性キャラを書いている時は、『こんな風を書いていいのか、、、』と女性読者が受け入れてくれるかなとかいう心配を、僕なりにします。

ー涼子のモデルは、実在の人物とか先生の周りの人などだったりするんですか？

いや～いたら、とてもじゃないですけど書けないですよ（笑）

いないとわかっているから、書けるんで。

ある日、自称モデルですという人が私の目の前に現れたら、逃げるしかないですね（笑）



ーアニメ、コミカライズとされていますがドラマ化や映画化の話があれば、配役の希望はありますか？

僕はこの頃の女優さんやお名前は、てんで覚えてないものですから、、、特に希望はございません。

もし作っていただけるとすれば、作っていただく方におまかせいたしますけど、あまりにも涼子に似合っても怖いし、似てなかったら困るし、難しい所ですね。

それと、映像化したいというお話があれば、「やめたほうがいいんじゃないですか」と、残り少ない良心で申し上げます（笑）

ーアニメ化の話があった時は最初どういった印象でしたか？

垣野内先生の絵でやっていただけて、先生のご了承があれば、一ファンとして楽しませてもらいたい、という思いでした。

—ありがとうございました、最後にブックログユーザからの田中先生へのメッセージをいただきます。

『先生のおかげで本が好きになりました！
歴史が好きになりました！！
人生変わりました、ありがとうございます！！！！』

それは大変ありがたいのですが、人生が変わった方向が間違わないようにだけお願いいたします（笑）

ありがとうございました。

「薬師寺涼子の怪奇事件簿」新作発売記念 田中芳樹さんインタビュー

<http://p.booklog.jp/book/53580>



魔境の女王陛下 薬師寺涼子の怪奇事件簿

<http://booklog.jp/item/1/4061828118>

著者：ブックログ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/booklog2/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/53580>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/53580>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ